ミニ気象台観測データ月報

令和5年2月

さいたま市青少年宇宙科学館

日	曜	天 気	最多風向	風速		気 温				77 H4		77 1/1	平均	
				最大	平均	9時	最高	最低	平均	平均 湿度	降水量	平均 気圧	地温 -1m	記事
1	水	0	SSW	15.5	1. 3	2.3	14.0	-1.4	5.8	39. 2	0.0	1011.0	8. 7	1日:日本海側を、前線を伴った低気圧が発
2	木	\bigcirc	N	15.7	3. 9	5. 2	9.5	4. 1	6. 2	31. 2	0.0	1014. 4	8. 7	達しながら通過し、関東地方は、低気圧や前線に向かって暖かな空気が流れ込んだため、気温が上昇した。科学館では、最大風速15.5m/sを記録した。 6日:日本時間10時17分、トルコを震源とした地震が発生した。地震の規模はM7.8、震源は内陸の浅い場所。死者数は、東日本大震災を超える。 10日:本州南岸を低気圧が東進し、近畿から東北南部にかけての広い範囲に雪雲や雨雲がかかった。さいたま市でも積雪5cmを観り出いた。
3	金	0	NNE	8.5	1.5	3.5	6.8	1.8	4. 5	41.7	0.0	1017. 4	8. 7	
4	土	\bigcirc	NNE	7.2	0.8	4. 2	12.5	2.3	6. 7	47.4	0.0	1015. 1	8.8	
5	日	$O\Phi O$	NNE	7.3	1.2	5. 1	12.9	1.4	6. 7	48. 5	0.0	1019.3	8.8	
6	月	<u>ФО</u>	N	6.6	1.0	5.8	15.0	1.9	8.0	46. 2	0.0	1018.5	8. 9	
7	火	$@$ \bigcirc	N	8.0	1.4	9. 1	15.8	5.6	9. 9	54. 5	0.0	1016. 1	8. 9	
8	水	\bigcirc	NNE	8.2	1.5	8.7	12.4	5.4	8. 7	63. 1	0.5	1014. 2		
9	木	O	NNW	15.2	3. 3	5.8	9.7	1.9	5. 5	36. 4	0.0	1023. 9	9.3	
10		$\bigotimes \bigotimes lackbox$	N	7.4	1.8	-0.4	2.7	-0.5	1.0	76.6	19.0	1020.5	9. 4	測した。
11	土	O	N	16.5	2. 3	9.1	13.8	1.7	8.6	53. 3	5.5	1015.8	9. 2	13日:南岸低気圧が通過した。関東地方は広く雨が降った。 15日:日本付近は強い冬型の気圧配置になり寒気が居座った。関東地方は13日(月)から冬の寒さが居座った。関東都心の最高気温は7.8℃と、真冬の寒さ。北よりの風が強めに吹いて、日中も震えるような寒さ。科学館では、16日の朝に最低気温-1.6℃を記録した。
12	日	<u>ОФ</u> @	NNE	10.7	1.3	6.6	18.0	3.4	10.2	58.6	0.0	1019.4	9.0	
13	月		N	9.4	2. 1	8.5	9.6	5. 5	7. 5	77.4	5. 5	1007.6	9.0	
14	火	OOO	N	16.6	3. 9	5.2	10.4	2.2	5. 2	39. 7	0.0	1007.7	9.2	
15	水	O	N	16.5	4. 2	2.9	7.3	0.4	3. 0	33.0	0.0	1017.3	9. 1	
16	木	O	NNE	8.4	1.5	1.9	9.7	-1.6	3. 6	43.3	0.0	1025. 4	8. 9	
17	金	<u>ФФ</u> О	NNE	7.2	1. 1	3. 7	11.7	-0.8	5. 3	47.6	0.0	1024. 5	8. 7	
18	土	$\bigcirc \bigcirc \bigcirc$	SSE	5.9	0.6	6.3	16.7	0.4	8. 7	49.6	0.0	1020.1	8. 5	
19	日	$\Theta \Phi \Theta$	N	13.4	1.7	8.3	18.8	5.3	11.3	48.5	0.0	1004.3	8.4	
20	月	<u>ОФ</u> @	N	16.0	3. 1	9.4	14.7	4.0	9. 9	33. 5	0.0	1007. 9	8.6	
21	火	$\bigcirc \bigcirc \bigcirc$	N	14. 1	3.8	4.3	8.1	1.0	3. 9	35.0	0.0	1020.4	8.8	23日 :トルコ地震の死者が5万人を超えた。 25日 :22時27分、釧路沖深さ63kmを震源と
22	水	OOO	NNE	9.4	1.4	3.6	11.9	-1.0	5. 4	35. 9	0.0	1026. 7	8.8	20日:22時27万、釧路伊保さ03kmを展原とする、最大震度5弱の地震が発生した。津波等の影響はなかった。
23	木	<u>ФФФ</u>	N	6.1	1.0	5. 2	14. 9	3.0	7. 9	45.1	0.0	1018.5	8. 7	
24	金	0	N	5. 1	0.8	6.5	13.0	4.2	8. 4	63.4	2.0	1014.8	8. 7	
25	土	\bigcirc	NNW	13.8	3. 3	9.0	11.2	3.3	7. 2	42.6	0.0	1016.5	8.8	
26	日	O	NNW	15.0	3. 5	5. 2	9.8	2.0	5. 5	31.5	0.0	1023.8	8. 9	
27	月	Q	NNW	12.1	2.7	7.8	16.4	3.8	9.0	38. 1	0.0	1028.5	8.8	
28	火	O	SW	10.9	2.0	7.3	20.4	2.6	11.2	41.0	0.0	1023. 9	8.8	
		/		16.6	/	/	20.4	-1.6	/	/	32. 5	/	/	【二十四節気・雑節】
平 均		/	/	11.0	2. 1	5. 7	12.4	2.2	7.0	46.5	/	1017.6	8.9	2月 4日 立春 太陽黄経315° 寒さも峠を越え、春の気 配が感じられるという意味。
		の同月の 1との差	/	/	0.3	2. 1	2.7	1.6	2. 3	0.9	12.0	3.8	0. 1	2月6日 満月(2023年で最も遠い満月) 2月19日 雨水 太陽黄経330° 陽気がよくなり、雪や氷が とけて水になり、雪が雨に変わるという意味。
開館以来の同月の 平均との差			/	/	0.0	1. 7	2. 5	1.4	2. 1	3. 3	-19. 2	2. 6	-1.0	

凡例 : • (天気) 快晴 : ○ 晴 : ○ 雷雨 : ● 雷雨 : ● 雪 : **※**

・ (単位) 風速 (m/sec)、気温($^{\circ}$)、降水量(mm)、湿度($^{\circ}$)、気圧(hPa)、地温($^{\circ}$)

説明:「天気」は、主に朝から夕方までの空もようです。

「月間」欄には、当月における最も多かった風向き、最大風力、最高気温、最低気温、積算の降水量を記載しています。

「平均」欄には、当月における観測値の平均を記載しています。

「最高気温」「最低気温」は、日最高気温、日最低気温です(日界は0時)。

「開館以来」とは、平成元年6月以来のことです。

「猛暑日」「真夏日」「夏日」とは、それぞれ一日の最高気温が35 \mathbb{C} 以上、30 \mathbb{C} 以上、25 \mathbb{C} 以上の日のことを言います。

「真冬日」「冬日」とは、それぞれ一日の最高気温が0℃未満、最低気温が0℃未満の日のことを言います。

※ この観測データは、気象業務法に定められている気象観測の対象外の観測となりますので、ご注意ください。